

介護2 ビジョン

FEB. 2014

新春特別対談

3月31日まで定価 **1,200**円
4月1日から定価 **1,296**円



辻川泰史 町 亞聖
株式会社はっぴーライフ フリーアナウンサー
代表取締役

21世紀の
『このくにの介護』
を語ろう!



特集

地域を考えない事業所は淘汰される時代に!!

介護予防の 地域支援事業移行 AtoZ



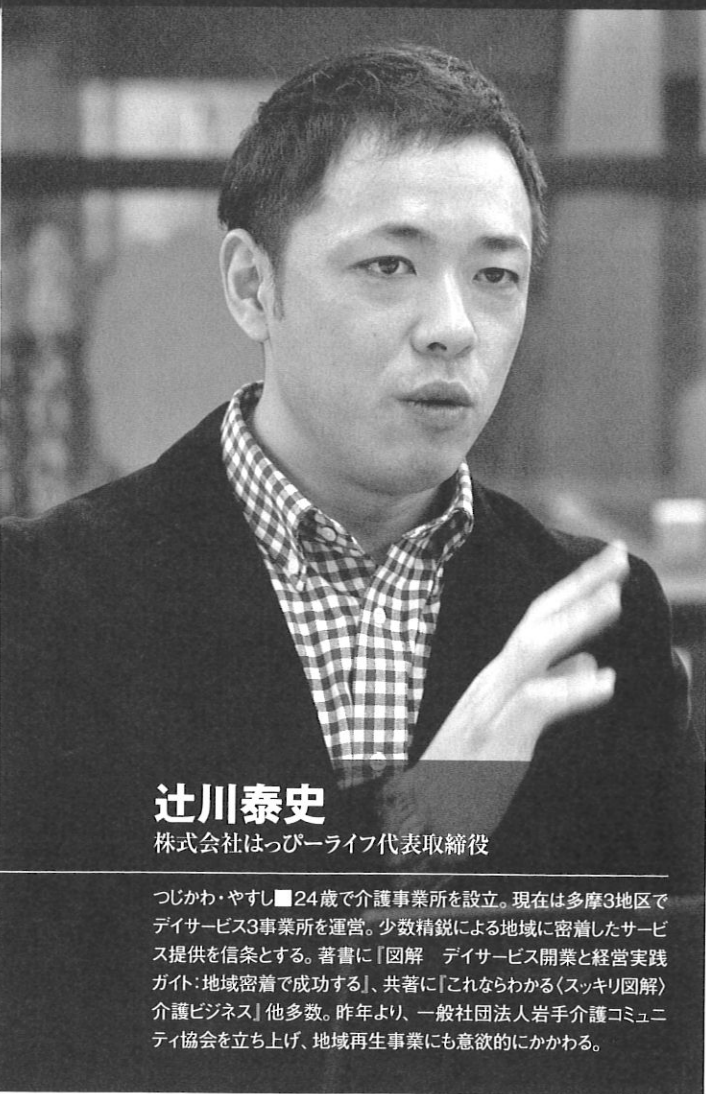
第2特集 巻き込む!! 動かす!! 実行させる!!

公開! **介護甲子園優勝者の**
人を動かす組織マネジメント

第3特集 独自のプログラムやレクで差別化!

利用者の満足度を高めるサービス





辻川 泰史
株式会社はっぴーライフ代表取締役

つじかわ・やすし ■24歳で介護事業所を設立。現在は多摩3地区でデイサービス3事業所を運営。少数精鋭による地域に密着したサービス提供を信条とする。著書に「図解 デイサービス開業と経営実践ガイド・地域密着で成功する」、共著に「これならわかるくすのぎ図解 介護ビジネス」他多数。昨年より、一般社団法人若手介護コミュニティ協会を立ち上げ、地域再生事業にも意欲的にかかわる。

21世紀の『このくに』

持続可能な介護保険制度の構築を名目に、国は自己負担率アップや“軽度者はずし”などの方針を打ち出している。介護事業者および利用者は、今後、どのような“変化”を迫られていくのか。医療・介護分野で豊富な取材経験を持つフリーアウンサーの町亞聖さんと、理念ある若手事業家として注目される株式会社はっぴーライフの辻川泰史代表に、「21世紀の日本の介護」について意見を聞いた。

の学校では卒業後の就職まではフォローしきれていません。就職ガイダンスのようなものをしっかりとやってほしいと思うのですが、それすら行われていないところも多い。一番の問題は、実習嫌になるような空気が蔓延していることです。僕は学生時代に資格を取得するときに、6回ぐらい実習に行きましたが、受け入れ先の職員から「うちの施設はやめたほうがいい」と言われることがあります。本人は困惑するだけです。

もともと、人手不足については、言われているほどひどい状況にあるとは思えません。50人のスタッフでも運営可能な事業を、70人でやろうとするからそう感じるのです。無駄を省き、少数精鋭でやれば、サービスの質を落とさずに安定した事業運営は可能です。町 特養待機者が約42万人と言われて長い時間が経ちます。介護職も100万人以上足りないと言われていますが、特養待機者のなかには複数の施設をかねもちで申請している人もいて、数字だけが一人歩きしています。特養に関しては本当に支援が必要な人から入所できるようにすべきだと思います。地域ごとに分けると実際の待機者数が100人単位になるエリアもあると言います。むやみに箱ものを増設したり、人材を手あたり次第に集めるのではなく、実態を正確に把握したうえで、優先順位と適材適所を考えた人員を確保していくことも大切です。

辻川 言い出したらキリがないですけどね。たとえば、終末期の方で施設も病院も受け入れず在宅に戻らざるをえない利用者のケースでは、家族の方が一番困っているのが入浴と訪問看護サービスが不足していることです。状況を改善するには、訪問看護の単位数を上げ、緩和ケアにもっと多くの報酬を配分する必要があります。施設の助成金を削るのならば、その30%ぐらいをこうしたサービスに回すべ

外国人介護職の就労とマネジメントを真剣に考える時期

厚生労働省の推計によると、認知症高齢者数は2012年時点で約462万人、14年前の制度開始当時の将来推計と比べると、倍近く増えています。こうした「想定外」の状況が生まれつつある現在、国が定める介護保険サービスと、実際に現場で求められているサービスとの間に、大きな隔たりを感じることはあります。

『介護』を語ろう!

介護業界の人材不足の「もつとつ」の要因

介護保険制度が始まって14年になろうとしています。次期制度改正に向けて、軽度者はずしの流れが表面化しつつありますが、こうした動きを踏まえ、現在の介護サービス事業者が抱える課題と今後の方向性について、事業者・利用者双方の立場から率直な意見をお聞かせください。

辻川 僕は措置時代だった1998年に介護業界に入り、

20代で訪問介護と居宅支援介護の事業所を立ち上げました。当時は、施設数も少なく、意欲的でレベルの高い人が自然と集まるような環境ではありませんでした。今は事業所数も何倍にも増えており、デイサービスの事業所数は約3万6000にもなります。これはコンビニの店舗数に匹敵する数です。しかし、人手不足を補うために、誰彼かまわずスタッフを採用しているのが現状です。そうした理念なき事業運営のあり方も、新たな制度改正の動きに影響していると思います。

町 これまでの制度改正は介護する側の都合で行われてきたように感じます。なかなか当事者が声をあげられないという現実が介護にはあります。が、制度にあてはめていくのではなく、国はもつと利用者の声を聞き、現場の実情に合わせて柔軟に対応していくべきだと思います。現在は要介護度が高くなるほど介護報酬が高くなる仕組みになっていますが、本来は質の高い介護

をして要介護度を改善させた施設が評価されるべきではないでしょうか。介護の目的は一日でも長く地域のなかで自立した生活を送れるためのサポートです。私の知り合いに措置時代から介護の仕事をしている女性がいて、あるとき「認知症高齢者の徘徊にはそれぞれ理由があるのよ。お墓参りを日課にしていたり、夕方に買い物に行くのが日課だったり、人それぞれ……」と教えてくれました。彼女は一人ひとりの生活の歴史を理解するまでご家族やご本人と話をし、闇雲に徘徊を止めるのではなく、その人に寄り添い見守る介護をしています。「介護の原点」を見た気がしました。

辻川 介護業界は人材確保・育成の面で大きな問題に直面しています。要因はさまざま考えられますが、僕は介護職員を養成する専門学校のあり方にも、大きな原因があると思っています。生徒は一大決心をして、高額な授業料を払って通っているのに、多く



町 亞聖
フリーアウンサー

まち・あせい ■1995年、日本テレビ入社。アウンサーを経て、報道局で記者として活躍。高校時代から、脳障害のため車いす生活を送っていた母親の介護を10年間以上行ってきた経験から、その後、医療・介護を生業のテーマとして意欲的に取材。11年にフリーに転身。著書に「十年介護」(小学館文庫)がある。

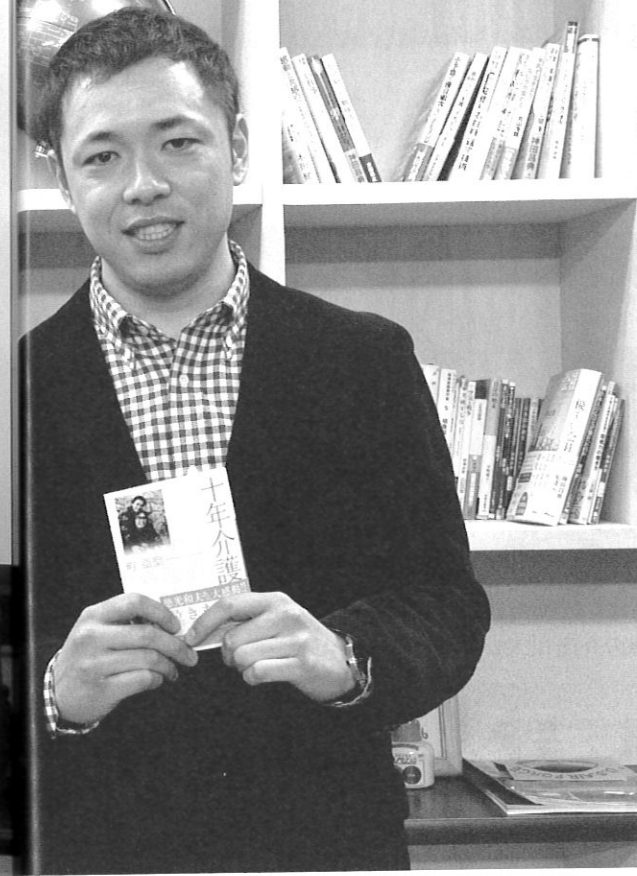
Yasushi Tsujikawa

介護事業には介護の枠外でも活用できる多くの資源がある (辻川)

きです。町 看取りができる介護職も不足しています。家族が24時間認知症の方に寄り添って療の吸引などを行うことには限界があります。こうした状況に対応できる介護職の確保は急務であり、需要に即した介護職のスキルアップも課題でしょう。それから、外国人の介護スキップをもっと積極的に活用していかなければならないという点も、声を大にして言っておきたいですね。10年間で介護職員を新たに100万人確保するには、新卒者10人中、1人が介護職に就く必要がありますが、そんなことは実現不可能です。辻川 実は、僕の事業所でも外国人を採用しています。僕

は当初、外国人の方はイエスカノーかでしかやり取りをしないと思っていて、寝たきりのお年寄りと思いの疎通をするには不向きで、日本語のニュアンスが伝わらないのではないかと不安でした。ところが実際に採用してみると、利用者への思いを察する能力が意外と高く、日本人の介護職よりむしろ優秀な人が多いと感じました。経営者は今後、彼らのマネジメントを真剣に考えていきたいと思います。

外国人の介護職を増やすためには、今、何が必要でしょうか。辻川 外国人を日本に呼ぶには相応のバリエーションが必要です。単にお金稼ぎが目的だったら、水商売と変わりません。お金を稼ぎながら介護サービスのノウハウを学び、さらに自国に持ち帰っても有効活用できる付加価値をしっかりとアピールすることです。それを国が本気でやってくれたら



Asei Machi

ターミナルケアなど需要に即した介護職のスキルアップも課題です (町)

状況も変わると思っています。成功事例を築き上げて、儲けが出ることを実証してあげることも大切でしょう。町 私と同感です。国は新卒者の確保と潜在看護師の掘り起こしを検討中ですが、それで問題解決につながるかははなはだ疑問です。現在は難しい試験を受けて合格しなければなりません、今後は現地

で看護師の経験がある外国人の方をすぐに採用できるように仕組みをつくるべきです。たとえば彼(女)らに3年ぐらい日本の介護現場でノウハウを学んでもらい、現地に戻りその経験やキャリアを生かしてもらおう。そして次の3年はまた新しい人材に来てもらうという育成プログラムみたいな仕組みを考えても良いと思

います。辻川 日本の介護サービス事業は、アジア諸国でも良きモデルとして注目されていますから、人材確保・育成などで活用しない手はありません。実際、僕のところにも最近たて続けに、韓国と中国から「日本人向け施設をつくりたいので経営相談をしたい」という話がきました。将来はお金のある日本人は外国の介護施設を利用するケースも増えるかもしれませんし、逆にアジアの富裕層をターゲットにした日本へのケアツーリズムなどがブームになるかもしれません。

一方で、仮に人材不足が解決できなければ、介護保険で訪問介護サービスを受けようとしても1カ月待ちというような事態に陥ることもあり得る話です。その一方で、介護保険で対応できなければ、富裕層を中心に手厚い保険外サービスへの需要が高まるという指摘もあります。

辻川 保険外サービスの可能

一般社団法人日本介護協会
理事長 左 敬真
〒110-0014 東京都台東区北上野2-6-14
TEL 03-5827-7788
FAX 03-5827-7789
第四回 介護甲子園 2014年11月9日開催
http://www.j-care.or.jp
info@j-care.or.jp

Koyama healthcare group
湖山医療福祉グループ
代表 湖山 泰成
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-12
銀座メディカルビル9階(旧ぎょうせいビル)
TEL 03-6274-6421 FAX 03-6274-6422
http://www.koyama-gr.com

MMPG
安心で希望と誇りが持てる
社会の実現に貢献します。
医療・福祉・介護経営に関するご相談は、全国のMMPG会員まで、お気軽にお問い合わせください。
尚、MMPG本部へのお問い合わせは下記まで
日本最大級の医療・福祉・介護経営コンサルタントグループ
メディカル・マネジメント・プランニング・グループ
東京都中央区銀座8-11-11 TK銀座8丁目ビル2階
TEL 03-5537-3411 FAX 03-5537-3412
URL http://www.mmpg-gr.jp

Wellbe 株式会社ウエルビー
事業者コンサルティングを通じて
豊かな未来づくりに貢献します!
代表取締役 青木 正人
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町9-18-104
TEL 03-5428-5785 FAX 03-5428-5786
email info@well-be.net
http://www.well-be.net

性については、僕は難しいと
考えています。優秀な介護士
さんの多くが保険外サービス
に対しバリエーションを感じていま
せん。介護職では、自分だけ
が余分に給料をもらうことは
悪いという理由から昇給を
断ってくる人が時々います。
介護は一般企業ではありえな
い価値観を持った人たちが集
まって来る業界です。だから、
待遇が良くても営利目的の
サービスにはつきながらない
傾向が強いのです。僕自身、
お金があっても保険外の施設
にお世話になりたいとは思
いません。特養のほうが、意識
の高い介護士さんが多いこと
を知っているからです。

これからは地域が
キーワードになっていく

町 ところで、現在、国は介
護を共助から互助・自助へ、
そして在宅介護へ移行しよう
としています。そうなること、
社会全体で負担してきた部分
を、再び家族が負担しなければ
いけません。介護サービス
事業において明らかに変わっ

た点、あるいは徐々に変わり
つつある点などはありますか。
辻川 制度創設時からあまり
変わっていないというのが僕
の実感です。まず、事業理念
を持たない経営者が相変わら
ず多い。僕は、よく介護は「一
所懸命」事業と言っています
が、一カ所に根を下ろして地
域に密着したサービスを提供
し続けることが僕の事業理念
です。この点については今後
も拘っていきます。

もうひとつは、利用者への
情報発信がなされていないこ
とです。経営者ももっと情報
発信していくように意識改革
をしなければいけないと感じ
ています。利用者にはサービス
の選択肢があるとはいえ、実
際にはサービスを選ぶ基準が
ないのに等しい。そのため
も、経営者は自分の事業所の
特色を積極的に発信してい
く必要があります。

町 辻川さんは、ご自分の事
業理念を「一所懸命」だと言
われましたが、ひとつのエリア
に根を下ろすという考えに
は、私も共感します。「在宅」

は何も自宅だけにこだわら
ず、家族がいつでも顔を
来られ、本人が昔から住み慣
れている「地域」を大きな意味
での在宅ととらえてサービス
を受けられる介護体制をつ
くべきだと思います。

辻川 今、地方の介護業界は
とてもおもしろくなつてきて
いますよ。岩手では年会費を
集めて勉強会を定期的に
行っています。現在、70〜80人
ほどの介護職のメンバーが
集まっています。従来は考えられ
ませんでした。地方では高
齢者向けサービス分野では
さまざまなビジネス・チャン
スが生まれています。

この前、ある地方の講演会

を聴きに行ったときに、自衛
官の方から阪神・淡路大震災
で独居高齢者の犠牲者が少な
くて済んだのは、誰がどこに
住んでいるのかという情報を
地域で共有していたからだ
という話を聞きました。介護事
業者は、まさにそういった情
報の宝庫です。訪問介護事業
者なら家の間取り図まで把握
しているはずですし、同じコ
ミュニティ内なら事業者同士
で救助のノウハウを共有する
ことも可能です。介護事業に
は、介護の枠外でも活用でき
る多くの可能性があるという
ことです。

町 私の母も車いすの生活を
していました。独居のお年
寄りや障害者は何かあったと
きは、同じ地域に住んでいる
人の善意に頼るしかないです
から、そうした情報は何より
重要です。大事なことは、地
域力なのだと思います。私
が聞いた話では、東日本大震
災のときに、東北のある施設
では車いすの利用者の方は一
人では逃げるのができず、
救助が来るのをただ待つこと

しかできなかったそうです。
裏に高校があつて、たまたま
その生徒が近くにお年寄り
が住んでいることを記憶して
いて助けに来てくれたそう
です。日頃からそれができる
仕組みが普通に機能してい
れば、もっと助けられる命が
あつたはずなんです。

辻川 今後、介護を考えると
えでのキーワードは、間違い
なく「地域」になります。「俺
が地域を守るぞ」という気概
のある若い介護事業者がも
っと出てほしいと願っています。
そのためには、介護保険制度
の枠組みで介護事業を展開
しながら、しっかりと利益を出
しスタッフに還元できるよう
な、後進の範となる地域での
事業モデルをつくらなければ
いけないと思います。

もともと、よく介護報酬に
不平を口にする事業者がい
ますが、経営者としては失格
でしょう。仮にマイナス改定
になつても、事業運営は十分
可能です。デイサービスの利
用者1人の報酬は、デイズ
ニールランドの1日チケットよ

りも高額です。今後は、介
職の年収が500万円くらい
になる事業モデルを、みんな
で真剣に考え本気で確立し
ていくことが不可欠です。

町 事業者としてあるべき姿
を見せてくれれば、利用者側
も心強いんです。ただ、介護事
業者が意識を高める以上に、
利用者側も、地域にどんな医
療・介護資源があるのかをも
っと知る努力をすべきだと感
じています。私も母が病気に
なつて医療や介護が他人事
ではないと思つて一人です。自
分
住んでいるエリアでどのよう
なサービスが受けられるのか
ということを事前に学び、積
極的にサービス提供者に対し
て要望をぶつけていくくらい
の姿勢が利用者側にあつても
いいと思います。地域の介護
の質を決めるのは、その地域
に住む人の意識レベルと言
つても過言ではありません。介
護の問題を他人事とせず、
すべての人が当事者意識を持
って取り組むときが今まさに
来ているのではないですか。

(構成/やまだおつむ)


介護事業者向け足湯
リーディングカンパニー
スパテクノ株式会社
代表取締役 塚田 晶久
〒259-0313
神奈川県足柄下郡湯河原町
鍛冶屋857-12
TEL0465-60-1340
FAX0465-60-1348
<http://ashiyu-de-jet.com/care.html>


「モノづくり」から
「発送」まで
トータルサポート!
(メーリングサービス業)
株式会社東伸社
代表取締役社長 山本 正男
〒135-0004
東京都江東区森下3-12-5
丸八倉庫高橋2号倉庫
TEL03-5638-0250(代)
FAX03-5638-0251
<http://www.toshinsha.co.jp>

〈出版社のパートナー〉

大村紙業株式会社
代表取締役 大村 照雄
〒121-0064
東京都足立区保木間1-10-11
TEL03-3850-9772(代)
FAX03-3860-0067
<http://www.ohmurashigyo.com/>

**株式会社
高齢者住宅新聞社**
代表取締役社長 網谷 敏数
〒104-0061
東京都中央区銀座8-12-15
TEL03-3543-6852
FAX03-3543-6853
<http://www.koureisha-jutaku.com>


**イー・ライフ・グループ
株式会社**
代表取締役 小川 義行
〒171-0014 東京都豊島区池袋2-6-1 池袋261ビル8階
TEL03-5956-2362 FAX03-5956-2364
<http://www.ii-life.co.jp>

請求そして「記録」も!
記録を期待して買ったのに、結局請求だけになっていませんか?
介護報酬電子請求サービス
キャンピルプラス なら タブレットで使える便利な
記録の機能がたくさん!

日本ケアコミュニケーションズ
代表取締役社長 小林 清光
〒103-0011
東京都中央区日本橋大伝馬町 14-17 田村駒東京ビル 3階
TEL : 03-3662-3490 FAX : 03-3662-3491
<http://www.care-com.co.jp/>